

# 施策マネジメントシート ～2019年度の振り返りから2020年度の取組へ～

①計画⇒実施 (Plan⇒Do)

(5月中に記入)

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課	教委総務課・学校教育課			
	政策分野	子育て・教育	課長名	吉田孝一・内健史			
	施策	<b>15 学校教育の充実</b>		重点施策の該当	2019	○	2020
施策の目的	対象	児童、生徒、保護者、教職員	意図	これからの社会を担い、自らの未来をたくましく切り拓く「ひとりだち」の力を備えた児童生徒を育成する			

## 施策の目標指標

目標指標(単位)	長振策定時	指標の推移(下段の( )書きは当初見込み値)					最終目標値
	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	2019年度実績	2020年度目標値	2021年度目標値	
鹿児島学習定着度調査における「基礎・基本」分野の通過率が80%を超えた教科数(小学校全40教科)	16	16	12	29 (40)	40	40	
鹿児島学習定着度調査における「基礎・基本」分野の通過率が70%を超えた教科数(中学校全10教科)	2	0	3	6 (10)	10	10	
不登校(年間30日以上欠席)の小・中学校児童・生徒数の全体における割合(%)	1.89	1.60	1.56	1.51 (0.00)	0.00	0.00	
体力・運動能力調査(小5・中2,男女別全34種目)で県平均を上回った種目数	28	24	22	29 (32)	33	34	

## 市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

平成29年度実績		平成30年度実績		2019年度実績		2020年度実績		2021年度実績	
重要度(%)	満足度(%)								
86.0	37.5	88.0	38.0	87.1	39.3				
重要度DI	満足度DI								
84.3	20.9	87.2	20.2	85.6	20.1				

## 施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連戦略No.	成果指標(単位)	長振策定時	指標の推移(下段の( )書きは当初見込み値)					最終目標値
			28年度実績	29年度実績	30年度実績	2019年度実績	2020年度目標値	2021年度目標値	
自ら学び自立する力をはぐくむ教育の推進	9-21-22,10-25	鹿児島学習定着度調査における「基礎・基本」分野の通過率が80%を超えた教科数(小学校全40教科)	16	16	12	29 (40)	40	40	
自ら学び自立する力をはぐくむ教育の推進		鹿児島学習定着度調査における「基礎・基本」分野の通過率が70%を超えた教科数(中学校全10教科)	2	0	3	6 (10)	10	10	
規範意識を養い、豊かな心をはぐくむ教育の推進	9-21-22	不登校(年間30日以上欠席)の小・中学校児童・生徒数の全体における割合(%)	1.89	1.60	1.56	1.51 (0.00)	0.00	0.00	
健やかな体をはぐくむ教育の推進	9-21-22	体力・運動能力調査(小5・中2,男女別全34種目)で県平均を上回った種目数	28	24	22	29 (32)	33	34	
健やかな体をはぐくむ教育の推進		小学生DMF指数(過去にむし歯になったことがある数値)	2.0	2.0	1.5	1.4 (1.4)	1.2	1.0	
健やかな体をはぐくむ教育の推進		中学生DMF指数(過去にむし歯になったことがある数値)	2.1	2.1	1.6	1.6 (1.6)	1.4	1.2	
教育環境の整備・充実	9-21-23,10-25	長寿化計画による整備率(%)	-	-	-	-	-	10.0	
教育環境の整備・充実		奨学金の新規貸付を受けられた者の数(人)	3	1	6	1 (13)	15	15	

# 施策マネジメントシート ～2019年度の振り返りから2020年度の取組へ～

## ②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応		
[学校教育課] 基本事業No.50・51・52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校11校のうち、休校1校、複式学級を有する学校が8校、中学校は平成21年に統合され1校体制となっているとなっているが、児童生徒数の減少が続いている。</li> <li>・新学習指導要領が完全実施される。(小:R元～、中:R2～)。</li> </ul>	
[教委総務課] 基本事業No.53	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の老朽化に対し改善が必要な施設が多数存在していることから、議会からも改善要請があった。</li> <li>・近年、蜂などの侵入が多く窓へ網戸の設置要請が多くある。(教室、体育館など)</li> <li>・熱中症の関連から早期の空調設備設置が求められている。</li> </ul>	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題		
	成果	現状・課題
[学校教育課] 基本事業No.50・51・52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島学習定着度調査においては、県平均を超える教科が小・中ともに更に増え、学力の向上において着実に成果が得られている。</li> <li>・不登校生徒に対する学校の組織的なかわりや関係機関との連携の充実により、不登校児童生徒は着実に減少している。</li> <li>・体育・保健面標については、継続した取組により確実に目標値に近づいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善や個別指導の充実により、実生活に必要な知識・技能、それらを活用する力、様々な課題の解決策を自ら考え、実践する力等の確かな学力の定着に引き続き取り組む必要がある。</li> <li>・複式学級においてはグループ学習や様々な相手と意見を交換したり、多様なものの方や考え方に触れたりする機会が限られることから、テレビ会議システムを活用した遠隔合同授業等の取組を推進する。</li> </ul>
[教委総務課] 基本事業No.53	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画を策定した。</li> <li>・種子島中学校のプール新設及び各学校普通教室等空調設備設置にかかる実施設計を完了させた。</li> <li>・種子島中学校の中校舎(1年生教室)の空調設備を完了させた。</li> <li>・榕城小学校のグラウンド排水関連設備工事を完了させた。</li> <li>・その他、要望のあった安城小外トイレ及び現和小渡り廊下の新築他改修を順次実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画に基づき、総合管理計画との調整を図りながら長寿命化改修等計画する必要がある。</li> <li>・学校施設については依然修繕等が多く挙げられている。子供たちへの安全確保を重点にできるだけ改修が求められている。</li> <li>・教職員住宅の老朽化に伴う改修要望が多く挙げられてきている。</li> <li>・種子島中学校プール及び各学校普通教室等空調設備を期間内にスムーズに完了させることが求められている。</li> <li>・奨学生募集要領を中学校及び高校に対して5～6月頃の送付が求められている。</li> </ul>
今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)	
<b>拡大・充実</b>	[学校教育課] 基本事業No.50・51・52	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜の評価と改善をととして、各学校の主体的な取組を促す実態に即した具体的な指導・助言、実現のための指導・支援を継続する。</li> <li>・上記目標達成のためには教員の研修機会の充実、小規模校を多く抱える本市課題の解決に向けたICT環境の整備充実のための予算の確保等を更に計画的に進める必要がある。</li> </ul>
<b>拡大・充実</b>	[教委総務課] 基本事業No.53	学校施設の老朽化対策には、今後の長寿命化改修が重要。併せて、教職員住宅においても相当老朽化が進んでいることから、地域の実情や教職員の需要等慎重に検討しながら進めていく必要がある。

## ②-2 政策部会による振り返り(Check)

(6月中旬に記入)

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)
<b>拡大・充実</b>	[教育振興部会] ○施策担当課の記載する方向性のとおり。